

2022年8月15日



各位

株式会社 F R O N T E O  
代表取締役社長 守本正宏  
(コード番号：2158 東証グロース)  
問合せ先 経理財務統括部長 國枝宏美  
電話番号 03-5463-6344

## 特別損失計上、業績予想の修正及び配当予想の修正（無配）に関するお知らせ

当社は、2023年3月期第1四半期累計期間（2022年4月1日～2022年6月30日）において、特別損失（情報セキュリティ対策費及び情報セキュリティ対策引当金繰入額）を計上いたしました。また、2022年5月20日に公表いたしました業績予想及び配当予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 特別損失の内容

2022年5月16日付「当社米国子会社への不正アクセス発生について」及び2022年6月17日付「不正アクセスを受けた当社米国子会社のシステム復旧等について」で公表いたしました、当社の米国子会社である、FRONTEO USA, Inc.（以下、米国子会社）におけるデータセンターへの不正なアクセスに伴う関連費用として、主に米国子会社において214百万円の特別損失（情報セキュリティ対策費及び情報セキュリティ対策引当金繰入額）を計上いたしました。主な項目は、不正アクセスの原因・顧客案件データ等への影響に関する調査、復旧作業等に係る費用です。

当該費用については、一定の金額の範囲内において保険の適用対象になる見込みです。ただし、詳細については保険会社と協議中であり、保険が適用される項目については現時点で未定です。

2. 2023年3月期通期連結業績予想数値の修正（2022年4月1日～2023年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	10,000	1,000	940	526	13.38
今回修正予想 (B)	9,200	200	190	△450	△11.45
増減額(B-A)	△800	△800	△750	△976	—
増減率 (%)	△8.0	△80.0	△79.8	—	—
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	10,932	1,721	1,687	1,308	33.35

(修正の理由)

まず、売上につきまして、当第1四半期の売上実績及び現状の売上見通しを精査した結果、リーガルテック AI 事業において、以下の要因・状況により、前回予想と比較し売上高の減少が見込まれたため、連結売上高の予想を、前回予想から800百万円引き下げ、9,200百万円に修正することといたしました。なお、AIソリューション事業においては、当第1四半期の売上高が堅調に推移しており、想定通りの順調なスタートとなり、売上予想に変更はありません。

リーガルテック AI 事業においては、前年度第4四半期以降、大型案件の積上げが低調に推移しています。大型案件の獲得を目指すマーケティング活動の効果発現まで一定程度の時間を要するため、当第1四半期も大型案件の積上げが少なく、この傾向を年間の業績予想に反映しました。また、「1. 特別損失の内容」に記載の不正アクセスの影響により、システムの復旧、業務の再開及び顧客への説明が完了するまでの約2か月間、米国子会社の新規営業活動が停止しました。その後、本格的な営業活動を再開しましたが、受注の回復には時間を要すると考えています。さらに、中期戦略「ステージ4」の達成に向けたポートフォリオトランスフォーメーションによる非 AI 売上の戦略的な削減については、引き続き加速しており、この点、一時的な売上減少を追加で業績予想に反映しました。

損益につきまして、営業利益は、上述のリーガルテック AI 事業の売上減少に加え、米国子会社を中心に ITセキュリティ強化のためのコスト増が見込まれることから、前回予想から800百万円減少し、200百万円に修正することといたしました。

経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益については、営業利益予想金額の減額と当第1四半期の営業外損益及び特別損益の実績を勘案し、経常利益は190百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は△450百万円に修正することといたしました。

### 3. 配当予想について

	年間配当金 (円)		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想	0.00	3.00	3.00
今 回 修 正 予 想	0.00	0.00	0.00
当 期 実 績			
前 期 実 績 (2022年3月期)	0.00	7.00	7.00

#### (修正の理由)

当社は、配当につきまして、当社グループ経営の重要課題の一つと位置付けた上で、財務体質の強化と積極的な事業展開と経営基盤の強化に必要な内部留保の充実に努めつつ、業績に応じた配当を継続的に行う事を基本方針としております。

上記の「2. 2023年3月期通期連結業績予想数値の修正」に記載の通り、2023年3月期連結業績予想を下方修正し、親会社株主に帰属する当期純損失を計上する見込みであることから、2023年3月期における配当予想につきましては、誠に遺憾ながら無配に修正させていただきます。

株主の皆様には深くお詫び申し上げますとともに、早期に復配できるよう努めてまいりますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により、予想数値と異なる場合があります。

以上